

AEON 1% CLUB アジア大学生交流フォーラム学内募集要項

本プログラムは、AEON 1% CLUB(<http://www.aeon.info/1p/>)による、日本とベトナム及びタイの大学生同士の交流を目的としたプログラムです。

本フォーラムについては、当初 2011 年 3 月に実施される予定でしたが、東日本大震災のため実施中止となり、今回、実施期間を 2011 年 11 月に変更した上で、参加学生を再募集いたします。

なお、2010 年に学内募集した際から、推薦条件等一部に変更がありますので、注意願います。

記

1. 概要

日本の大学生をベトナムに派遣し、同世代学生と環境、国際問題についてのディスカッション、社会事情視察を通じて価値観の多様性への理解と相互の信頼を深める。今年度はタイの学生もベトナムに招聘し、ベトナム、タイ、日本の学生で交流を行う。

2. 実施時期

8/24 追記

2011 年 11 月 22 日(火)～28 日(月) 5 泊 7 日

※事前研修:10 月 29 日(土)～10 月 30 日(日) 1 泊 2 日

- ・事前研修参加は必須条件となります。
- ・C.W.ニコル氏による講演予定
- ・事前研修に参加するのにかかる費用(往復交通費、1 泊の宿泊費及び食事代)は AEON 1% CLUB 負担

3. 費用負担

- ①事前研修及び派遣にかかる交通費(※)、滞在費及び活動費は AEON 1% CLUB 負担
(※最寄の主要新幹線駅及び空港から事前研修会場までの費用、またベトナム往復の交通費・航空券代)
- ②パスポート取得費、海外旅行保険、また小遣い等プライベートな費用は参加者本人負担
※海外傷害保険には必ず加入する事(特に、保険会社の指定はありません。)

4. 応募資格

以下の推薦条件を満たし、申請時および派遣期間を通じ、本学の正規課程に在籍する学部生(大学院生は対象外)

【推薦条件】

- ①英語でのコミュニケーション能力が堪能であること。
TOEIC750 点以上またはそれと相当するレベル。
※ツアー中、ディスカッションはもちろん、現地施設での視察やホテルでの宿泊も混成チームなので、英語が共通語。
- ②日本国籍を有すること
- ③ベトナム、タイ(東南アジア)に関心を持っていること
- ④環境・経済・国際関係について関心をもっていること。
※テーマ→ 環境・経済について(詳細は事前研修時に説明します)

5. 本学からの推薦

部局から推薦された後、本部にて学内審査を行い、AEON 1% CLUB への推薦者を決定する。
なお、本募集は追加募集のため、今回の募集枠は 2 名。

6. 提出書類

以下①～⑦の書類を 3 セット(原本 1 セット+写し 2 セット)提出すること

①申込書(所定の様式による)

※直筆で記入すること

※アレルギー症状などの記入事項はない場合、「なし」と記入のこと

②推薦書(所定の様式による)

※指導教員等の直筆で記入すること

③未成年者(20 歳未満の学生)の場合、保護者からの参加承諾書(所定の様式による)

※保護者の直筆で記入すること。

④写真(4.5×3.5cm)2 枚;6 ヶ月以内撮影したもの

※1 枚は申込書に貼付, 1 枚は提出書類と一緒に提出

※2 枚とも裏面に学校名と氏名を記入すること

⑤パスポートコピー(旅券番号及び有効期間が記載されているページ)

⑥申込書の「言語レベル:英語に関する公的資格」を含む、言語レベルを証明する書類(写)

⑦大学入学後全学期分の成績証明書

7. 提出先

教務課後期課程係(アドミニ棟 1 階 4 番窓口)。

※AEON 1% CLUB 及び本部国際交流課への直接申請は不可。

8. 提出期限

平成 23 年 9 月 9 日(金) 16:30 厳守

9. その他

渡航の際には、各自海外旅行傷害保険に加入すること。一般的な留学や海外渡航のための情報や危機管理等については、本学「海外留学の案内」のウェブサイトを参照すること。

<http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/res/stuex/index.html>

派遣終了後、財団法人の募集要項に記載されている成果報告とは別に、本学国際交流課まで参加報告書(様式任意)を提出すること。この報告書は本学における本プログラムの活動を示すものとして、学内及び学外への広報等に使用する。

AEON 1% CLUB ホームページ(<http://www.aeon.info/1p/>)

10. 問合せ先

本部国際部国際交流課 学生・研究者交流チーム(intex-ut@ml.adm.u-tokyo.ac.jp),
或いは、教務課後期課程係